



2019年5月13日

各位

会社名 ゼット株式会社
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 裕之
 (コード番号：8135 東証第2部)
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長
 林 賢志
 (TEL 06-6779-1174)

法人税等調整額（益）の計上及び
 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期の決算において下記の通り法人税等調整額（益）を計上することとなりました。また、これに伴い、2018年5月14日に公表いたしました2019年3月期通期（2018年4月1日～2019年3月31日）の業績予想値と、本日発表いたします2019年3月期通期の実績値との差異につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額（益）の計上について

2019年3月期の業績及び今後の業績動向等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、一部について回収可能性があるものと判断いたしました。

このため、2019年3月期連結決算に第4四半期会計期間の法人等調整額（益）として218百万円を計上しております。

なお、回収可能性があると判断した金額は繰延税金負債の金額より少額のため、相殺して表示した結果、繰延税金資産は計上しておりません。

2. 2019年3月期通期連結業績予想と実績との差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	40,000	520	600	460	23.50
今回実績値（B）	42,362	561	651	713	36.45
増減額（B－A）	2,362	41	51	253	—
増減率（%）	5.9	7.9	8.5	55.0	—
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	38,833	507	588	530	27.11

3. 差異が生じた理由

売上高は野球・ソフトボール用品やシウラスポーツ用品(株)からの事業譲受による取扱ブランドの増加により堅調に推移しました。その結果、営業利益、経常利益は当初の計画を上回ることとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益が増加したことに加え、法人税等調整額（益）218百万円を計上したことにより当初の計画を上回ることとなりました。

以上